

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間 (時)	必要なツール
E13	温度プローブの故障	<p>A. 範囲外の温度プローブ測定値。</p> <p>B. 接続不良。</p> <p>C. プローブを含む温度測定回路での問題。</p>	<p>A. プローブと関連付けられているコントローラーの下部にある [?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] ボタンを押します。初期化中と表示されます。バージョンが表示されたら、[下] ボタンを押します。バットの実際の温度と表示されたバットの温度を比較します。温度が表示されない場合や大きな温度差がある場合は次の手順に進みます。</p> <p>B. 温度プローブが SIB ボードの J11 に適切に接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.8 を参照)。コネクタで適切に終端処理されていることを確認します。</p> <p>C. 欠陥がありプローブを交換する場合は、BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.17 の表 (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.4 を参照) でプローブの抵抗を確認してください。</p>	<p>ガス - 8263285</p> <p>電気 - 8075634</p>	<p>1.0</p> <p>1.0</p>	スロット #8150386 の 7/8 インチディーブソケット マルチメーター
E16	ハイリミット1が温度超過	<p>ハイリミットの温度が 210° C (410° F) を超えているか、CE 向けフライヤーのハイリミットの温度が 202° C (395° F) を超えています。</p>	<p>温度測定値が適切か確認します。測定値が適切ではない場合はプローブ回路を確認してください (トラブルシューティングのイベントコード E13 を参照)。</p> <p>フライヤーが過熱されていないことを確認します。過熱されている場合、ラッチとヒートレイヤーが適切に作動しているか確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.8 の SIB ボード図 LED 1 と 3 を参照)。過熱されて</p>	SIB ボード - 1085979	1.0	マルチメーター ドライバー 6 & 1

注: サービスコール時には、マルチメーターを含む標準基本ツールセットの他に記載された他のツールや部品も必要となります。また、サービスコール時には、BIGLA-T または BIELA-T の取扱説明書と操作マニュアルを必ずお手元にご用意ください。最新のマニュアルについては www.frymaster.com をご覧ください。



イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
			いない場合、SIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。			
E17	ハイリミット2が温度超過	ハイリミットスイッチが開いています。バットの温度が高く、物理的なバイメタルハイリミットスイッチが開位置にあるか、スイッチが故障しています。	<p>温度測定値が適切か確認します。測定値が適切ではない場合はプローブ回路を確認します (トラブルシューティングのイベントコード E13 を参照)。</p> <p>ハイリミットが SIB ボードの J1 コネクタピン 3 と 4 に接続されています。</p> <p>フライヤーが過熱されていないことを確認します。過熱されている場合、ラッチリレーとヒートリレーが適切に作動しているかを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.8 の SIB ボード図 LED 1 と 3 を参照)。適切に作動していない場合、SIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。</p> <p>ラッチリレーとヒートリレーが適切に作動している場合、ハイリミットを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.1 を参照)。</p>	ハイリミットガス - 8261177 ハイリミット電気 - 8262454 SIB ボード - 1085979	1.0 1.0	スロット #8150386 の 7/8 インチディープソケット マルチメーター ドライバー 6 & 1

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
E18	ハイリミットの異常電源を切断してください	バットの温度が238° C(460° F)を超え、ハイリミットが開かない場合、すぐに電源を切ります。ハイリミットが故障しています。	<p>温度測定値が適切か確認します。測定値が適切ではない場合はプローブ回路を確認します(トラブルシューティングのイベントコード E13 を参照)。</p> <p>ハイリミットが SIB ボードの J1 コネクタピン 3 と 4 に接続されています。</p> <p>フライヤーが過熱されていないことを確認します。過熱されている場合、ラッチリレーとヒートリレーが適切に作動しているかを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.8 の SIB ボード図 LED 1 と 3 を参照)。適切に作動していない場合、SIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。</p> <p>ラッチリレーとヒートリレーが適切に作動している場合、ハイリミットを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.1 を参照)。</p>	<p>ハイリミットガス - 8261177</p> <p>ハイリミット電気 - 8262454</p> <p>SIB ボード - 1085979</p>	1.0 1.0	スロット #8150386 の 7/8 インチディープソケット マルチメーター ドライバー 6 & 1
E19	加熱エラー - XXXF または XXXC	加熱制御ラッチ回路が故障しています。電気フライヤーのヒートコンタクトが機能していません。 A. ヒート回路またはラッチ回路の故障。 B. SIB の故障。	<p>A. BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.5 に記載されている機能を調べるためのコンポーネント確認方法に適切に従ってヒート回路またはラッチ回路を確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.8 の SIB ボード図の LED 1 と 3 を参照)。</p> <p>B. SIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。</p>	SIB ボード - 1085979	1.0	ドライバー 6 & 1
E25	加熱エラー - 送	送風機が作動した後	A. BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.5 に記載されている機能を調	空気圧カススイッチ FV/DV 8263465	1.5	7/16 インチソケット ドライバー

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
	風機	に、空気圧カスイッチが入りません。 A. 送風機の汚れ。 B. 送風機の電力損失。 C. 送風機の故障。 D. 空気圧カスイッチの故障または接続不良。	べるためのコンポーネント確認方法に適切に従って送風機を確認します。送風機が汚れている場合、送風機を掃除します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.7 を参照)。 B. 送風機の電源が入っているか確認します。電源プラグを抜き、対処方法「A」でコンポーネントを確認したときに送風機の電源をオンにしたときの電圧を確認します。送風機がきれいでも、電源が差し込まれているけれども電気が入らない場合、送風機を交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.7 を参照)。 C. 空気圧カスイッチが入らない場合、接続を確認します (SIB J2 ピン 5 と 6)。接続されている場合、空気圧カスイッチを交換します。	送風機 FV 50Hz 1085699SP 送風機 FV 60Hz 1062999SP 送風機 DV 50Hz 1086012SP 送風機 DV 60Hz 8263472		6 & 1 マルチメーター エクステンションバー付き ¼ インチラチェット
E27	加熱エラー — 圧カスイッチ — サービスへ連絡してください	空気圧カスイッチを投入できません。	送風機がオフの時に空気圧カスイッチが入る場合、空気圧カスイッチの通気管が塞がっている可能性があります。空気圧カスイッチが引っかかっているか、壊れています。スイッチを交換してください。	空気圧カスイッチ FV/DV 8263465	1.0	ドライバー 6 & 1 マルチメーター
E28	加熱エラー — XXXF または XXXC	フライヤーが点火せず、点火装置が作動しません。 考えられる原因: A. ガス管への抜かなければならない空気の混入。	A. 問題のあるバットの電源を切ってから再投入し、問題が解決されているか確認します。ガス管に空気が入っている場合、この操作を数回行う必要があります。フライヤーのガスバルブが開いていることを確認します。 B. 送風機がきれいで使用可能であることを確認します。送風機が汚れている場合、送風機を掃除します	送風機 FV 50Hz 1085699SP 送風機 FV 60Hz 1062999SP 送風機 DV 50Hz 1086012SP 送風機 DV 60Hz 8263472 送風機リレー - 8071683	1.5	7/16 インチソケット ドライバー 6 & 1 マイクロアンペアのマルチメーター エクステンションバー付き

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
		<p>B. ガスバルブの故障、またはガスバルブが閉じている。</p> <p>C. 送風機の汚れ/故障。</p> <p>D. 低いマイクロアンペア数。</p> <p>E. 不適切なガス圧力。</p> <p>F. 炎感知器ワイヤの故障/未接続。</p> <p>G. 点火装置/点火ケーブルの故障。</p> <p>H. 点火装置の故障。</p> <p>I. SIB の故障。</p> <p>J. ハイリミットサーモスタットが開いている。</p>	<p>(BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.7 を参照)。</p> <p>C. 適切なマイクロアンペアが適切であるか確認します。BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.13 を参照してください。</p> <p>D. ガス圧が銘板に記載されている圧力と一致していることを確認します。</p> <p>E. 火炎センサワイヤがしっかり取り付けられ、適切に火炎電流を計測していることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.13 を参照)。</p> <p>F. 点火ケーブルがしっかり取り付けられ、故障していないことを確認します。点火装置が適切に作動していることを確認します。適切に作動していない場合、点火装置を交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.6 を参照)。</p> <p>G. 理由もなく点火装置のアラーム信号が出力されている場合、点火装置を交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.5 を参照)。</p> <p>H. SIB を交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。</p> <p>I. ハイリミットサーモスタットが開いていないことを確認します。ハイリミットが SIB ボードの J1 コネクタピン 3 と 4 に接続されています。ハイリミットが開いている場合、ハイリミットを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.4 を参照)。</p>	<p>時間遅延リレー – 8075731 点火装置 NG 8263054 点火装置 Pro 8263189 ガスバルブ NG 8104339 ガスバルブ Pro 8100802 点火ケーブル 8075614 ラジャコネクタ 8073484 モジュール 8075691 SIB ボード – 1085979 ハイリミットガス – 8261177 ハイリミット電気 – 8262454</p>		<p>¼ インチラチェット</p>

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
E29	トップオフプローブの故障 - サービスへ連絡してください	ATO (自動トップオフ) RTD の測定値が範囲外です。 A. ATO RTD プローブがショートして/開いている。 B. 接続不良。	A. ATO プローブに油が付着している場合、[?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] を押します。下矢印を押して実際のバットの温度と ATO RTD の温度の差が ± 10C 以内であることを確認します。温度が計測されていない場合、ATO プローブを SIB ボードの J3 コネクタから外し、ATO プローブの抵抗値を確認します。欠陥がありプローブを交換する場合、BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.17 の表 (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.4 を参照) でプローブの抵抗を確認してください。 B. ATO プローブが適切に SIB ボードの J3 コネクタに接続されていることを確認します。コネクタで適切に終端処理されていることを確認します。	ATO プローブ 8263286	1.0	9/16 インチソケット 7/16 インチレンチ マルチメーター
E32	ドレンバルブが開きません - 過とトップオフが機能しません - サービスへ連絡してください	ドレンバルブの開操作が試みられましたが、位置が確認されていません。 A. 作動装置が接続されていないか故障しています。 B. バルブインターフェイスボード (VIB)/濾過インターフェイスボード (FIB) の電源が損失している	A. 作動装置が適切に接続され、機能していることを確認します。BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.5 に記載されている機能を調べるためのコンポーネント確認方法に従います。 1) 作動装置が機能していない場合、作動装置が VIB ボード (J5 の場合 FV または右側の DV ドレン、J6 の場合左側の DV ドレン (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21 を参照) の適切な接続に差し込まれていることを確認します。	作動装置 - 青 8075809 作動装置 - 黒 8075808 VIB ボード - 1085996 電源装置 - 8075855 FIB ボード - 1086575	1.0 1.0 1.0 1.0	3/32 インチアレンヘッドレンチ ドライバー 6 & 1 1/4 インチと 5/16 インチナット マルチメーター ドライバー 6 & 1

イベント コード	イベントメッ セージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要 時間 (時)	必要なツール
		<p>か、ボードが故障しています。</p> <p>C. 電源が故障しています。</p>	<p>2) 別のコネクタに接続して作動装置をテストします。作動装置が作動している場合、VIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21.3 を参照)。</p> <p>3) フライヤーの電源をリセットします。作動装置がそれでも作動しない場合、作動装置を交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21.4 を参照)。</p> <p>B. VIB と FIB ボードのソフトウェアバージョンが表示され、通信が示されていることを確認します。[?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] を押します。下矢印を押して、VIB と FIB ソフトウェアのバージョンがゼロの羅列ではなく、数字で表されていることを確認します。</p> <p>1) 24VDC の LED 4 が FIB ボードで点灯していることを確認します。その隣のテストポイントは 24VDC でなければなりません (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。それ以外の場合は FIB ボードを交換します。</p> <p>C. 24VDC の電源装置が搭載された FIB ボックスで電源装置が適切に作動していることを確認します。作動していない場合、電源を交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。</p>			

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
E33	ドレンバルブが閉じませんーろ過とトップオフが機能しませんーサービスへ連絡してください	ドレンバルブの開操作が試みられましたが、位置が確認されていません。イベント E32 の説明を参照してください。	対処方法については、イベント E32 のトラブルシューティングを参照してください。	作動装置 - 青 8075809	1.0	3/32 インチアレンヘッドレンチ ドライバー 6 & 1 1/4 インチと 5/16 インチナット ドライバーマルチメーター ドライバー 6 & 1
				作動装置 - 黒 8075808	1.0	
				VIB ボード - 1085996	1.0	
				電源装置 - 8075855	1.0	
				FIB ボード - 1086575	1.0	
E34	リターンバルブが開きませんーろ過とトップオフが機能しませんーサービスへ連絡してください	リターンバルブの開操作が試みられましたが、位置が確認されていません。 A. 作動装置が切断されているか故障しています。 B. バルブインターフェイスボード (VIB)/濾過インターフェイスボード (FIB) の電源が損失しているか、ボードが故障しています。 C. 電源が故障しています。	A. 作動装置が適切に接続され、機能していることを確認します。BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.5 に記載されている機能を調べるためのコンポーネント確認方法に従います。 1) 作動装置が機能していない場合、作動装置が適切な接続 (J7 の場合 FV または右側の DV リターン、J8 の場合左側の DV リターン (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21 を参照)) に差し込まれていることを確認します。 2) イベント E32 の追加のトラブルシューティング手順を参照してください。	作動装置 - 青 8075809	1.0	3/32 インチアレンヘッドレンチ ドライバー 6 & 1 1/4 インチと 5/16 インチナット ドライバーマルチメーター & ドライバー 6 と 1
				作動装置 - 黒 8075808	1.0	
				VIB ボード - 1085996	1.0	
				電源装置 - 8075855	1.0	
				FIB ボード - 1086575	1.0	
E35	リターンバルブが閉じませんーろ過とトップオフが機能しませんーサービスへ連絡してください	リターンバルブの開操作が試みられましたが、確認されていません。上記 E34 の説明を参照してください。	イベント E34 のトラブルシューティングを参照してください。	作動装置 - 青 8075809	1.0	3/32 インチアレンヘッドレンチ ドライバー 6 & 1 1/4 インチと 5/16 インチナット ドライバーマルチメーター
				作動装置 - 黒 8075808	1.0	
				VIB ボード - 1085996		
				電源装置 -		

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
				8075855 FIB ボード - 1086575	1.0 1.0	ドライバー 6 & 1
E36	バルブインターフェイスボードの故障一過とトップオフが機能しません一サービスへ連絡してください	A. VIB ボードに電源が供給されていません。 B. VIB ボードが故障しています。	A. イベントと関連付けられているコントローラーの下部にある [?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] ボタンを押します。初期化中と表示されます。バージョンが表示されたら、VIB ソフトウェアバージョンの表示がゼロの羅列ではなく数字であることを確認します。 6 ピン P バスケーブルが VIB ボードの J2 コネクタピンにしっかり接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21 を参照)。ケーブルのもう一方の端がコンポーネントボックス内にある SIB ボードの J9 または J10 コネクタにしっかり接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.8 を参照)。 J3 と J4 ケーブルがしっかり接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21 を参照)。 FIB ボードの 24VDC の LED 4 が点灯していることを確認します。その隣のテストポイントは 24VDC でなければなりません (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。24VDC ではない場合、FIB ボー	VIB ボード - 1085996 電源装置 - 8075855 FIB ボード - 1086575 ケーブル - FIB と VIB の間 8075810 ケーブル - SIB と VIB の間 8075555	1.0 1.0 1.0 .50 .50	ドライバー 6 & 1 1/4 インチと 5/16 インチナット ドライバーマルチメーター ドライバー 6 & 1

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
			<p>ドを交換します。</p> <p>FIB ボードに電圧はかかっているけれども VIB ボードには電圧がかかっていない場合、SIB ボードと VIB ボードを繋ぐケーブルを交換します。</p> <p>B. FIB ボードと VIB ボードを繋ぐケーブルを交換しても問題が解決しない場合、VIB ボードが故障している可能性があります。VIB ボードを交換してください (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21.3 を参照)。</p>			
E37	自動間欠ろ過プローブの故障ーろ過不能ーサービスへ連絡してください	<p>A. 範囲外の AIF (VIB プローブ) RTD の測定値。</p> <p>B. 接続不良。</p> <p>C. VIB プローブの故障。</p>	<p>A. プローブと関連付けられているコントローラーの下部にある [?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] ボタンを押します。初期化中と表示されます。バージョンが表示されたら、[下] ボタンを押します。バットの実際の温度と表示される AIF RTD の温度を比較します。温度が表示されない場合や大きな温度差がある場合は次の手順に進みます。</p> <p>B. 20 ピンハーネスが (AIF) VIB ボードの J1 コネクタピンにしっかり接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21 を参照)。J1 コネクタのピン 1～4 に (AIF) VIB プローブピンがしっかり接続されていることを確認します。</p> <p>C. 欠陥がありプローブを交換する場合は、BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.17 の表でプローブの抵抗を確認してください (BIGLA30-T サービスマニュアルの</p>	AIF (VIB プローブ) RTD 8263287	1.0	9/16 インチソケット 7/16 インチレンチ マルチメーター

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
			セクション 1.14.4 を参照)。			
E39	フィルターパッドを交換してください	25 時間タイマーが切れているか、フィルターが汚れています。	フィルターパッドまたは濾過紙を交換してください。			
E41	メッセージは表示されないが、イベントログにイベントが記録される。	システムが、フィルターパンに油が残っている可能性があることを検出しています。 A. フィルターパッドの詰まり/汚れ。 B. プレフィルターの詰まりの可能性。 C. Oリングの摩耗。 D. フィルターポンプの問題。	フィルターパンを外して油が付着していないか確認します。油が付着している場合、油を戻すよう促すプロンプトまたはフィルターメニューで「ドレンパンから油をバットに戻す」を選択するよう促すプロンプトに従います。 A. 油がバットに戻らない場合、フィルターの詰まりやその他の異物がないか確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.15.5 を参照)。フィルターを交換しなければなりません。 B. プレフィルターを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.15.5 を参照)。 C. Oリングがピックアップチューブに適切な状態で取り付けられていることを確認します (BIGLA30-T IO マニュアルのセクション 5.2 を参照)。 D. フィルターポンプが作動していることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.15.5 を参照)。フィルターポンプモーターまたはフィルターポンプを交換する必要がある場合は交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.11 を参照)。	O リング 8263288 フィルターポンプ - 8263191 フィルターポンプモーター - 8261785	.25 1.5 1.5	ドライバー 6 & 1 7/16 インチソケット 7/16 インチレンチ
E42	ドレンの詰まり (ガス)	ろ過時にバットが空になりません。 A. ドレンバルブ	A. フライヤーフレンドを使用してドレンバルブの詰まりを掃除します。 B. OIB センサーがきれいなことを確認		.5	ワイヤブラシ、スクレーパー

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
		にかすが詰まっています。 B. OIB センサーが汚れています。	します (BIGLA30-T IO マニュアルのセクション 6.6.2 を参照)。			
E43	オイルセンサーの故障 — サービスへ連絡してください	OIB オイルセンサーが故障している可能性があるか、オイルと空気の切替を検知しません。	A. OIB センサーがきれいなことを確認します (BIGLA30-T IO マニュアルのセクション 6.6.2 を参照)。OIB センサーがきれいであるにもかかわらず問題が続く場合、OIB センサーが作動しているか確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.21.5 と 1.21.5.1 を参照)。OIB センサーが作動していない場合、OIB センサーが故障している可能性があるため OIB センサーを交換してください (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.3 を参照)。	OIB センサー - 1085578	1.0	スロット #8150386 の 7/8 インチディーブソケット
E44	回復エラー	回復時間が制限時間を超えています。	[確認] ボタンを押してアラームを止めます。 フライヤーの温度が 121°C ~ 149°C (250°F ~ 300°F) になる回復の確認中に、オペレーターがオイル/ショートニングをバットに追加していないことを確認します。追加している場合、フライヤーをオフにしてフライヤーのオイルの温度が 121°C (250°F) 以下になるのを待ってから電源を入れ、再度回復確認を行います。			
E45	回復エラー — サービスへ連絡してください	回復時間が、E44 回復エラーサイクルが 3 回以上連続して実行されるときに制限時間を超えています。	[確認] ボタンを押して確認します。 [ホーム] ボタンを押してエラーをリセットしてから [サービス] ボタンを押し、次にその隣の [サービス] ボタンを押します。「1650」と入力します。[テックモード] を押します。[リセット] を押します。 [回復エラーコールサービス] を押します。確認を促すプロンプトが表示された		1.0	ドライバー 6 と 1 マイクロアンペアメーター ガス圧測定装置

イベント コード	イベントメッ セージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要 時間 (時)	必要なツール
			<p>ら[はい]を押します。コントローラーに「正常にリセットされました」と表示されます。[√(チェック)]ボタンを押します。[ホーム]ボタンを押します。</p> <p>回復時間は、フライヤーの性能を測る方法です。フライヤーがオイルの温度を121°C~149°C(250°F~300°F)に上げるのに要する時間です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) イベントと関連付けられているコントローラーの下部にある[?]ボタンを押します。[回復]ボタンを押します。ガスの回復には最大3時間15分かかります。 2) フライヤーの温度が121°C~149°C(250°F~300°F)になる回復の確認中に、オペレーターがオイル/ショートニングをバットに追加していないことを確認します。追加している場合、フライヤーをオフにしてフライヤーのオイルの温度が121°C(250°F)以下になるのを待ってから電源を入れ、再度回復確認を行います。 3) フライヤーが適切に加熱していることを確認します。ガスフライヤーの場合、ガス圧を確認します。ガス圧が銘板に記載されている圧力と一致していることを確認します。マイクロアンペアを確認し、火炎センサワイヤがしっかり取り付けられ、適切に火炎電流を計測していることを確認します(BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション1.13を参 			

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
			照)。炎の色を確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.8 を参照)。電気フライヤーの場合、レセプタクルに適切な電圧がかかり、銘板に記載されている電圧と一致していることを確認します。電源コードがしっかりレセプタクルに接続されていることを確認します。			
E46	システムインタフェイスボード1の接続が確認できませんーサービスへ連絡してください	<p>A. SIB ボード 1 が接続されていません。</p> <p>B. ボードが故障しています。</p>	<p>A. イベントと関連付けられているコントローラーの下部にある [?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] ボタンを押します。初期化中と表示されます。バージョンが表示されたら、SIB 1 に表示されるソフトウェアバージョンがゼロの羅列ではなく数字であることを確認します。バージョンがゼロの羅列で表示されている場合、接続が確認できないボードと他のボードの CAN 接続を確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.24.4 を参照)。</p> <p>すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認します。ケーブルを確認してもまだ通信が回復しない場合は、ケーブルを交換します。</p> <p>B. LED が点灯していない場合、SIB ボードが故障している可能性があります。SIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。</p>	<p>SIB ボード – 1085979</p> <p>SIB1 と SIB2 の間のケーブル – 8075553</p> <p>SIB1 と SIB1 の間のケーブル – 8075549</p>	<p>1.0</p> <p>.50</p> <p>.50</p>	<p>ドライバー 6 & 1</p>

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
E51	ボード ID が重複していますーサービスへ連絡してください	2つ以上のコントローラが同じロケーション ID を持っています。	各コントローラのロケータプラグが適切なピン設定になっていることを確認します。ピンの位置については、BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.24.4 の図 8052002 を参照してください。		1.25	ピンツール # 2302345
E53	CANバスの故障ーサービスへ連絡してください	ボード間の通信が切れています。	イベントと関連付けられているコントローラの下部にある [?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] ボタンを押します。初期化中と表示されます。バージョンが表示されたら、すべてのソフトウェアバージョンが表示されていることを確認します。表示がゼロの羅列になっているものがある場合は、接続を確認できないボードと他のボードの CAN 接続を確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.24.4 を参照)。	ケーブル - SIB と FIB 間 8075551 SIB1 と SIB1 の間のケーブル - 8075549	1.25	ドライバー 6 & 1
E55	システムインタフェイスボード2の接続が確認できませんーサービスへ連絡してください	A. SIB ボード 2 の接続が失われています。 B. ボードが故障しています。	A. イベントと関連付けられているコントローラの下部にある [?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] ボタンを押します。初期化中と表示されます。バージョンが表示されたら、SIB 2 に表示されるソフトウェアバージョンがゼロの羅列ではなく数字であることを確認します。すべてゼロの場合、SIB2 と SIB1 の間のケーブルがしっかり接続されていることを確認します。接続が確認できないボードと他のボードの CAN 接続を確認します。すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認します。ケーブルを確認してもまだ通信が回	SIB ボード - 1085979 SIB1 と SIB2 の間のケーブル - 8075553 SIB1 と SIB1 の間のケーブル - 8075549	1.0 .50 .50	ドライバー 6 & 1

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
			<p>復しない場合は、ケーブルを交換します。</p> <p>B. LEDが点灯していない場合、SIBボードが故障している可能性があります。SIBボードを交換します(BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。</p>			
E61	エネルギータイプが適切に設定されていません	コントローラが誤ったエネルギータイプに設定されています。	[設定]-[サービス]で正しいエネルギータイプを設定します。		.25	
E62	バットが加熱されていないためエネルギー源を確認してください	最初のスタートアップ時にバットが加熱されていません。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 電源ボタンを押して確認してください。 2) ガス管がフライヤーに接続されていることを確認します。 3) ガスフライヤーの場合、内部と外部の両方のガスバルブがオンになっていることを確認します。 4) ガスフライヤーのガス遮断弁がオンになっていることを確認します。 5) ガスフライヤーのクイックディスクコネクタが適切に取り付けられていることを確認します。 6) ガスフライヤーの送風機が作動していることを確認します。E25のトラブルシューティングを参照してください。 7) 電気フライヤーの場合、三相電力が接続され、リセットブレーカーがオンになっていることを確認します。 8) 電気フライヤーのレセプタクルにかかっている電圧が銘板に記載されている電圧と一致しており、電源コードがしっかりレセプタクルに接続さ 			

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
			<p>れていることを確認します。</p> <p>9) フライヤーが適切に加熱されていることを確認します。</p>			
E63	メッセージは表示されないが、イベントログにイベントが記録される。	回復テスト時の立上り速度に問題があります。	<p>1) バットのオイルが満タンで、オイルレベルが低いことを確認します。オイルレベルが低オイルレベルラインであることを確認します。固形ショートニングを使用している場合、ショートニングがフライヤーのコールドゾーンに置かれ、低オイルレベルラインであることを確認します。</p> <p>2) 電気フライヤーの場合、レセプタクルの電圧が銘板に記載されている電圧と一致していることを確認します。</p> <p>3) 電気フライヤーの温度プローブがエレメントに接触していないことを確認します。</p>		.5	マルチメーター
E64	ろ過インターフェイスボードの故障ーろ過とトップオフが機能しませんーサービスへ連絡してください	<p>A. ろ過インターフェイスボードとの接続が失われています。</p> <p>B. ボードが故障しています。</p>	<p>A. イベントと関連付けられているコントローラーの下部にある [?] ボタンを押します。下矢印を押します。[ソフトウェアバージョン] ボタンを押します。初期化中と表示されます。バージョンが表示されたら、FIB ソフトウェアバージョンがゼロの羅列ではなく数字で表示されていることを確認します。</p> <p>通信ケーブルが FIB ボードの J3 コネクタにしっかり接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。通信ケーブルのもう一方の端が SIB ボードの J7 に接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービス</p>	<p>ケーブル - SIB と FIB 間 8075551</p> <p>FIB ボード - 1086575</p> <p>電源装置 - 8075855</p> <p>CAN ターミネータ - 8075632</p>	.05 1.0 1.0 .50	<p>ドライバー 6 & 1</p> <p>ドライバー 6 & 1</p> <p>¼ インチと 5/16 インチのナットドライバー</p> <p>マルチメーター</p>

イベント コード	イベントメッ セージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要 時間 (時)	必要なツール
			<p>ビスマニュアルのセクション1.8を参照。</p> <p>ターミネータープラグが FIB ボードの J4 コネクタにしっかり接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。</p> <p>ハーネスが FIB ボードの J1 コネクタにしっかり接続されていることを確認します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。</p> <p>LED 4 が点灯していなければなりません。点灯していない場合、FIB ボードの J1 のピン 1 と 2 を確認します。両ピンの計測値は 24 VDC でなければなりません (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。</p> <p>B. LED が点灯していない場合、電源装置またはボードが故障しています。電源装置または FIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.18.5 を参照)。</p>			
E65	OIB センサーを掃除してください — XXXF または XXXC —	ガス - OIB センサーがオイルを検出しません。	OIB センサーがきれいであることを確認します。オイルセンサーを掃除してください (BIGLA30-TIO マニュアルのセクション 6.6.2 を参照)。		.5	ワイヤブラシ、スクレーパー
E67	システムインタフェイスボードが設定されていません — サービスへ連絡してください	SIB ボードが設定されていません。	SIB ボードを交換します (BIGLA30-T サービスマニュアルのセクション 1.14.2 を参照)。	SIB ボード - 1085979	1.0	ドライバー 6 & 1

イベントコード	イベントメッセージ	説明	対処方法	修理に出す部品	所要時間(時)	必要なツール
E68	OIBのヒューズが飛んでいますーサービスへ連絡してください	VIBボードのOIBヒューズが飛んだ後にリセットされません。	VIBボードのOIBヒューズが故障しています。30分待ってから温度ヒューズがリセットされるか確認します。リセットされない場合、VIBボードを交換します(BIGLA30-Tサービスマニュアルのセクション1.21.3を参照)。	VIBボード-1085996	1.0	ドライバー6&1
E69	レシピが利用できませんーサービスへ連絡してください	コントローラーに商品のレシピがプログラムされていません。	工場プログラムされたコントローラーを使用してコントローラーをリセットします(BIGLA30-Tサービスマニュアルのセクション1.14.1を参照)。	コントローラー-1086726	1.0	ドライバー6&1
E70-E76	OQSエラー日本に該当しない	なし	なし	なし	なし	なし
E84	オイルレベルを検出できません	OIBセンサーはOILを検出できず、AIRを検出しています。	OIBセンサーが汚れていないことを確認してください。オイルセンサーを清掃します(BIGLA30-T IOマニュアルのセクション6.6.2を参照)。エラーが引き続き発生する場合は、時間遅延リレーボードのトラブルシューティングを行います。	OIBセンサー-1085578 時間遅延リレーボード-8075731	1.0	ドライバー6&1 マルチメーター